

適応不一致品目一覧

詳細は電子添文でご確認ください。

2026年2月13日現在

東和製品	先発・代表薬剤	効能又は効果、用法及び用量		参考情報
		東和製品に承認あり	東和製品に承認なし	
アジスロマイシン錠500mg「トローワ」	ジスロマック錠250mg	<p><適応菌種> アジスロマイシンに感性のブドウ球菌属、レンサ球菌属、肺炎球菌、モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス、インフルエンザ菌、ペプトストレプトコッカス属、レジオネラ・ニューモフィラ、クラミジア属、マイコプラズマ属</p> <p><適応症> 深在性皮膚感染症、リンパ管・リンパ節炎、咽頭・喉頭炎、扁桃炎（扁桃周囲炎、扁桃周囲膿瘍を含む）、急性気管支炎、肺炎、肺膿瘍、慢性呼吸器病変の二次感染、尿道炎、子宮頸管炎、副鼻腔炎、歯周組織炎、歯冠周囲炎、顎炎</p>	<p><適応菌種> 淋菌、プレボテラ属</p> <p><適応症> 骨盤内炎症性疾患</p>	

適応不一致品目一覧

詳細は電子添文でご確認ください。

2026年2月13日現在

東和製品	先発・代表薬剤	効能又は効果、用法及び用量		参考情報
		東和製品に承認あり	東和製品に承認なし	
アジルサルタン錠10mg/20mg 「トーワ」	アジルバ錠10mg/20mg	＜用法及び用量＞ 通常、成人にはアジルサルタンとして20mgを1日1回経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減するが、1日最大投与量は40mgとする。	＜用法及び用量＞ 〈小児〉 通常、6歳以上の小児には、アジルサルタンとして体重50kg未満の場合は2.5mg、体重50kg以上の場合は5mgの1日1回経口投与から開始する。なお、年齢、体重、症状により適宜増減するが、1日最大投与量は体重50kg未満の場合は20mg、体重50kg以上の場合は40mgとする。 〈小児〉 通常、2歳以上6歳未満の小児には、アジルサルタンとして0.1mg/kg（最大2.5mg）の1日1回経口投与から開始する。なお、年齢、体重、症状により適宜増減するが、1日最大投与量は0.8mg/kg（最大20mg）とする。	6歳以上の小児：再審査期間：2021年9月27日～2025年9月26日 2歳以上6歳未満の小児：再審査期間：2024年8月28日～2025年9月26日
アジルサルタン錠40mg「トーワ」	アジルバ錠40mg	＜用法及び用量＞ 通常、成人にはアジルサルタンとして20mgを1日1回経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減するが、1日最大投与量は40mgとする。	＜用法及び用量＞ 〈小児〉 通常、6歳以上の小児には、アジルサルタンとして体重50kg未満の場合は2.5mg、体重50kg以上の場合は5mgの1日1回経口投与から開始する。なお、年齢、体重、症状により適宜増減するが、1日最大投与量は体重50kg未満の場合は20mg、体重50kg以上の場合は40mgとする。	再審査期間：2021年9月27日～2025年9月26日

適応不一致品目一覧

詳細は電子添文でご確認ください。

2026年2月13日現在

東和製品	先発・代表薬剤	効能又は効果、用法及び用量		参考情報
		東和製品に承認あり	東和製品に承認なし	
アリピプラゾールOD 錠3mg/6mg/12mg「トーフ」 アリピプラゾール散1%「トーフ」 アリピプラゾール錠3mg/6mg/12mg「トーフ」 アリピプラゾール内用液3mg/6mg/12mg分包「トーフ」	エビリファイOD錠3mg/6mg/12mg エビリファイ散1% エビリファイ錠3mg/6mg/12mg エビリファイ内用液0.1%	○統合失調症 ○双極性障害における躁症状の改善	○うつ病・うつ状態（既存治療で十分な効果が認められない場合に限る） ○小児期の自閉スペクトラム症に伴う易刺激性	
インフリキシマブBS点滴静注用100mg「CTH」	レミケード点滴静注用100	既存治療で効果不十分な下記疾患 ○関節リウマチ（関節の構造的損傷の防止を含む） ○ベーチェット病による難治性網膜ぶどう膜炎 ○尋常性乾癬、関節症性乾癬、膿疱性乾癬、乾癬性紅皮症 ○強直性脊椎炎 ○次のいずれかの状態を示すクローン病の治療及び維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る） 中等度から重度の活動期にある患者 外瘻を有する患者 ○中等症から重症の潰瘍性大腸炎の治療（既存治療で効果不十分な場合に限る）	既存治療で効果不十分な下記疾患 ○腸管型ベーチェット病、神経型ベーチェット病、血管型ベーチェット病 ○川崎病の急性期	

適応不一致品目一覧

詳細は電子添文でご確認ください。

2026年2月13日現在

東和製品	先発・代表薬剤	効能又は効果、用法及び用量		参考情報
		東和製品に承認あり	東和製品に承認なし	
エソメプラゾールカプセル10mg 「トローワ」	ネキシウムカプセル10mg	<p>＜用法及び用量＞</p> <p>逆流性食道炎</p> <p>小児</p> <p>通常、1歳以上の幼児及び小児にはエソメプラゾールとして、体重20kg未満では1回10mgを、体重20kg以上では症状に応じて1回10～20mgを1日1回経口投与する。なお、通常、8週間までの投与とする。</p> <p>非ステロイド性抗炎症薬投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制</p> <p>通常、成人にはエソメプラゾールとして1回20mgを1日1回経口投与する。</p> <p>低用量アスピリン投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制</p> <p>通常、成人にはエソメプラゾールとして1回20mgを1日1回経口投与する。</p> <p>※詳細は電子添文参照</p>	<p>＜用法及び用量＞</p> <p>逆流性食道炎</p> <p>小児</p> <p>さらに再発・再燃を繰り返す逆流性食道炎の維持療法においては、1回10mgを1日1回経口投与する。なお、体重20kg以上では症状に応じて1回20mgまで増量できる。</p> <p>非ステロイド性抗炎症薬投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制</p> <p>小児</p> <p>通常、1歳以上の幼児及び小児にはエソメプラゾールとして、1回10mgを1日1回経口投与する。</p> <p>低用量アスピリン投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制</p> <p>小児</p> <p>通常、1歳以上の幼児及び小児にはエソメプラゾールとして、1回10mgを1日1回経口投与する。</p> <p>※詳細は電子添文参照</p>	再審査期間：2024年6月24日～2028年6月23日

適応不一致品目一覧

詳細は電子添文でご確認ください。

2026年2月13日現在

東和製品	先発・代表薬剤	効能又は効果、用法及び用量		参考情報
		東和製品に承認あり	東和製品に承認なし	
エソメプラゾールカプセル20mg 「トーフ」	ネキシウムカプセル20mg	＜用法及び用量＞ 逆流性食道炎 小児 通常、体重20kg以上の幼児及び小児にはエソメプラゾールとして、症状に応じて1回10～20mgを1日1回経口投与する。なお、通常、8週間までの投与とする。 ※詳細は電子添文参照	＜用法及び用量＞ 逆流性食道炎 小児 さらに再発・再燃を繰り返す逆流性食道炎の維持療法においては、1回10mgを1日1回経口投与する。なお、体重20kg以上では症状に応じて1回20mgまで増量できる。 ※詳細は電子添文参照	再審査期間：2024年6月24日～2028年6月23日
エダラボン点滴静注30mg「トーフ」 エダラボン点滴静注30mgバッグ「トーフ」	ラジカット注30mg ラジカット点滴静注バッグ30mg	○脳梗塞急性期に伴う神経症候、日常生活動作障害、機能障害の改善	○筋萎縮性側索硬化症（ALS）における機能障害の進行抑制	再審査期間：2015年6月26日～2025年6月25日
トルバプタンOD錠7.5mg/15mg「トーフ」 トルバプタン顆粒1%「トーフ」	サムスカOD錠7.5mg/15mg サムスカ顆粒1%	＜トルバプタンOD錠7.5mg「トーフ」/トルバプタン顆粒1%「トーフ」＞ ○ループ利尿薬等の他の利尿薬で効果不十分な心不全における体液貯留 ○ループ利尿薬等の他の利尿薬で効果不十分な肝硬変における体液貯留 ＜トルバプタンOD錠15mg「トーフ」＞ ○ループ利尿薬等の他の利尿薬で効果不十分な心不全における体液貯留	○抗利尿ホルモン不適合分泌症候群（SIADH）における低ナトリウム血症の改善 ○腎容積が既に増大しており、かつ、腎容積の増大速度が速い常染色体優性多発性のう胞腎の進行抑制	○抗利尿ホルモン不適合分泌症候群（SIADH）における低ナトリウム血症の改善：再審査期間：2020年6月29日～2030年6月28日

適応不一致品目一覧

詳細は電子添文でご確認ください。

2026年2月13日現在

東和製品	先発・代表薬剤	効能又は効果、用法及び用量		参考情報
		東和製品に承認あり	東和製品に承認なし	
パロノセトロン静注0.75mg/2mL シリンジ「トーフ」	アロキシ静注0.75mg	＜用法及び用量＞ 通常、成人にはパロノセトロンとして0.75mgを1日1回静注又は点滴静注する。	＜用法及び用量＞ ただし、18歳以下の患者には、通常、パロノセトロンとして20μg/kgを1日1回静注又は点滴静注することとし、投与量の上限は1.5mgとする。	
フェブキシソスタット錠10mg/20mg/40mg「トーフ」	フェブリク錠10mg/20mg/40mg	＜用法及び用量＞ 〈痛風、高尿酸血症〉 通常、成人にはフェブキシソスタットとして1日10mgより開始し、1日1回経口投与する。その後は血中尿酸値を確認しながら必要に応じて徐々に増量する。維持量は通常1日1回40mgで、患者の状態に応じて適宜増減するが、最大投与量は1日1回60mgとする。 〈がん化学療法に伴う高尿酸血症〉 通常、成人にはフェブキシソスタットとして60mgを1日1回経口投与する。	＜用法及び用量＞ 〈痛風、高尿酸血症〉 小児 通常、小児には体重に応じてフェブキシソスタットとして下記の投与量を1日1回経口投与する。 体重40kg未満：通常、1日5mgより開始し、1日1回経口投与する。その後は血中尿酸値を確認しながら必要に応じて徐々に増量する。維持量は通常1日1回20mgで、患者の状態に応じて適宜増減するが、最大投与量は1日1回30mgとする。 体重40kg以上：通常、1日10mgより開始し、1日1回経口投与する。その後は血中尿酸値を確認しながら必要に応じて徐々に増量する。維持量は通常1日1回40mgで、患者の状態に応じて適宜増減するが、最大投与量は1日1回60mgとする。	再審査期間：2023年6月26日～2027年6月25日

適応不一致品目一覧

詳細は電子添文でご確認ください。

2026年2月13日現在

東和製品	先発・代表薬剤	効能又は効果、用法及び用量		参考情報
		東和製品に承認あり	東和製品に承認なし	
プラスグレル錠2.5mg/3.75mg 「トーワ」 2026年3月発売予定	エフィエント錠2.5mg/3.75mg	○経皮的冠動脈形成術（PCI）が適用される下記の虚血性心疾患 急性冠症候群（不安定狭心症、非ST上昇心筋梗塞、ST上昇心筋梗塞） 安定狭心症、陳旧性心筋梗塞	○虚血性脳血管障害（大血管アテローム硬化又は小血管の閉塞に伴う）後の再発抑制（脳梗塞発症リスクが高い場合に限る）	再審査期間：2021年12月24日～2025年12月23日
ベンダムスチン塩酸塩点滴静注液25mg/1mL・100mg/4mL「トーワ」	トレアキシ点滴静注用25mg トレアキシ点滴静注液100mg/4mL	○低悪性度B細胞性非ホジキンリンパ腫及びマントル細胞リンパ腫 ○再発又は難治性のびまん性大細胞型B細胞リンパ腫 ○腫瘍特異的T細胞輸注療法の前処置	○慢性リンパ性白血病	再審査期間：2016年8月26日～2026年8月25日
ボルテゾミブ注射用2mg/3mg「トーワ」	ベルケイド注射用3mg	○多発性骨髄腫 ○マントル細胞リンパ腫 ○原発性マクログロブリン血症及びリンパ形質細胞リンパ腫	○全身性ALアミロイドーシス	再審査期間：2021年8月25日～2031年8月24日
メドロキシプロゲステロン酢酸エステル錠2.5mg「トーワ」	プロベラ錠2.5mg	無月経、月経周期異常（稀発月経、多発月経）又は生殖補助医療における調節卵巣刺激の開始時期の調整、月経量異常（過少月経、過多月経）、機能性子宮出血、黄体機能不全による不妊症、切迫流産、習慣性流産、調節卵巣刺激下における早発排卵の防止		下線部はヒスロン錠5と一致する。

適応不一致品目一覧

詳細は電子添文でご確認ください。

2026年2月13日現在

東和製品	先発・代表薬剤	効能又は効果、用法及び用量		参考情報
		東和製品に承認あり	東和製品に承認なし	
リバーロキサバンOD錠10mg「トーフ」	イグザレルトOD錠10mg	成人 ○非弁膜症性心房細動患者における虚血性脳卒中及び全身性塞栓症の発症抑制 ○静脈血栓塞栓症（深部静脈血栓症及び肺血栓塞栓症）の治療及び再発抑制 小児 ○静脈血栓塞栓症の治療及び再発抑制	小児 ○Fontan手術施行後における血栓・塞栓形成の抑制	再審査期間：2023年11月24日～2027年11月23日
レナリドミドカプセル2.5mg/5mg「トーフ」	レブラミドカプセル2.5mg/5mg	○多発性骨髄腫 ○5番染色体長腕部欠失を伴う骨髄異形成症候群	○再発又は難治性の成人T細胞白血病リンパ腫 ○再発又は難治性の濾胞性リンパ腫及び辺縁帯リンパ腫	○再発又は難治性の成人T細胞白血病リンパ腫：再審査期間：2017年3月2日～2027年3月1日 ○再発又は難治性の濾胞性リンパ腫及び辺縁帯リンパ腫：再審査期間：2020年2月21日～2025年12月20日
レベチラセタムDS50%「トーフ」	イーケブラドライシロップ50%	<用法及び用量> 成人、4歳以上の小児 ※詳細は電子添文参照	<用法及び用量> 〈部分発作（二次性全般化発作を含む）〉 生後1か月以上4歳未満の小児 ※詳細は電子添文参照	再審査期間：2023年6月26日～2027年6月25日